

マーク概要
☑=対象(特記ない場合、どなたでも) ☒=日時・日程 ☑=会場 ☑=講師 ☑=費用(特記ない場合、無料)
他=ほかの情報(「保育可」は生後5か月以上で首がすわっている子~未就学児が対象) ☑=申込方法(特記ない場合、発行日時時点で申込可) ☑=問合せ先 区HPQ 00000=区のホームページの検索メニュー ページIDから探すへ
番号入力でページを表示 ☑=要件を満たすとせたがやPayのポイントがもらえます

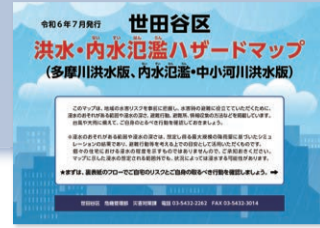


区の手続きや施設・イベント案内は **せたがやコール** (午前8時~午後9時 年中無休)
☎03-5432-3333 FAX 03-5432-3100 ●問合せフォーム 区HPQ 25858

1面からの続き

災害時取るべき行動は…?

水害リスクの詳細や避難方法はハザードマップで確認できます。総合支所、まちづくりセンターなどで配布しています。区HPからもご覧になれます。日頃からリスクを確認しておきましょう。



気象情報を確認しましょう

世田谷区は、必ずしも気象庁の防災気象情報の発表と同時に、避難情報を発令するわけではありませんが、防災気象情報の警戒レベルを参考に、適切な避難行動を取りましょう。

防災気象情報が新しくなりました!
情報名に5段階の警戒レベルを添えて、
情報名称や避難行動の指針が、
より直感的に理解できるように
変更されました。

警戒レベル	河川氾濫 多摩川や野川・仙川の氾濫	大雨 内水氾濫や谷沢川、丸子川、呑川の氾濫	土砂災害 急傾斜地の がけ崩れ	住民がとるべき行動
5	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	命の危険 直ちに安全確保!
4	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	危険な場所から全員避難
3	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	避難に時間を要する人は早めに避難
2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	避難場所やタイミングなど避難行動を確認
1	早期注意情報			災害への心構えを高める

避難に関する情報を確認しましょう

避難情報とは… 台風や集中豪雨などにより河川の氾濫や土砂災害のおそれがあるか、または発生した場合に、区が発令する情報です。区では、多摩川、野川・仙川、谷沢川、丸子川、呑川の洪水、土砂災害発生に関わる情報を発令します。

警戒レベル3

高齢者等避難

対象地域にいる避難に時間のかかる高齢者や障害のある方などは避難



警戒レベル4

避難指示

対象地域にいる方は全員避難



条件によっては、
建物の上階へ
避難することも
可能です。
避難行動は
ハザードマップの
フロー図を
チェック!

区からの情報を確認しましょう

災害時、世田谷区防災ポータルのほか、各ツールで避難情報や避難所開設情報を発信します。

その他の情報収集ツール

災害・防犯情報
メール配信サービス
区HPQ 594



区HP



X



LINE



エフエム世田谷
FMラジオ83.4メガヘルツ



また、テレビ・ラジオ・緊急速報メール・防災行政無線・災害時緊急情報配信サービスなどでも情報収集を行ってください。

事前に浸水対策をしましょう

災害時の避難行動に加え、事前の対策が浸水被害の軽減につながります。

防災用品の特別あっせん

区では、水のう袋等の防災用品あっせん事業も行っています。事前に水害に備えましょう。

区HPQ 31836



土のうステーションをご利用ください

区では、24時間いつでも土のうを持ち出せる「土のうステーション(緊急用簡易土のう置き場)」を設置しています。お住まいの近くの設置場所は、区HPをご覧ください。土のうステーションの利用が困難な方を対象に、個人宅への配送も行っています(条件あり)。

なお、大雨の際には、ステーションの土のうが不足することがあります。日頃からの備えとしてご利用ください。

土のうステーションの使い方や土のうの効果的な並べ方は区公式YouTubeチャンネルへ▶



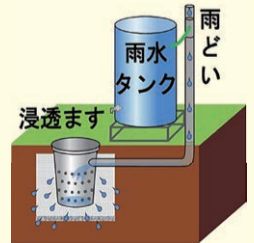
カバーを開けて土のうを持ち出してご利用ください(返却不要)

土木計画調整課 ☎6432-7954 FAX 6432-7993
区HPQ 641

雨水浸透施設・雨水タンクを設置しましょう~みんなで進める流域対策~

区では、豪雨対策の一環として流域対策(①雨水浸透施設や②雨水タンクの設置)をお願いしています。一つひとつは小さな施設でも、みんなで進めることで、浸水対策等に寄与します。設置の際は、助成制度をご利用ください(上限額あり)。詳しくは、パンフレット(区政情報センター、区みどり政策課、まちづくりセンター等にあり)または区HPをご覧ください。

豪雨対策・下水道整備課 ☎6432-7963 FAX 6432-7993
① 区HPQ 622 ② 区HPQ 629



建物の浸水対策をお願いします

地下や半地下がある建物、トイレや浴室が道路面より低い位置にある建物は流入や逆流防止の対策をお願いします。

設計者・工事施工者等とよく相談して、浸水被害が起こらないように備えましょう。

- 建物の周囲の地面または道路面より低い位置に床を有する建物
- 建物の周囲の状況によりトイレ・浴室等の排水が逆流するおそれのある建物
- 「洪水・内水氾濫ハザードマップ」で浸水予想区域内の建物

建築調整課 ☎6432-7162 FAX 6432-7985

